

8月のみごろの花・生きもの

【二十四節気 大暑 - 立秋 - 処暑】

草花



カワラナデシコ (河原撫子)
ナデシコ科 / 7月～花は精密な切り細工のよう



キキョウ (桔梗)
キキョウ科 / 7月～万葉集で朝顔と詠まれた花



コオニユリ (小鬼百合)
ユリ科 / 7月～オニユリに似るガムカゴはない



イネ (稲)
イネ科 / 8月中旬～お米より小さな花は風媒花



ミソハギ (禊萩)
ミソハギ科 / 8月上旬～湿地に咲くお盆の供花



セリ (芹)
セリ科 / 8月～春の七草も夏に花



キツネノカミソリ (狐剃刀)
ヒガンバナ科 / 7月下旬～畦を彩る彼岸花の仲間



センニンソウ (仙人草)
キンポウゲ科 / 仙人のような野生のクレマチス



オグルマ (小車)
キク科 / 8月～昆虫たちを集める湿地の花

樹木



カラスザンショウ (烏山椒)
ミカン科 / 葉は蝶を実は鳥を呼ぶ生きものの園



クサギ (臭木)
シソ科 / 甘い香りの花にはアゲハチョウ類が



ヌルデ (白膠木)
ウルシ科 / 虫こぶはお歯黒に使われた黒色染料

動物



ショウジョウトンボ (猩々蜻蛉)
トンボ科 / 猩々のように真っ赤なとんぼ



ヤマトタマムシ (大和玉虫)
タマムシ科 / Jewel beetle と呼ばれる美しい甲虫



ハチクマ (蜂熊)
タカ科 / ハチ類を主食とする勇壮なタカ